慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	経済学関係文献目録
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1959
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.52, No.12 (1959. 12) ,p.1087(75)- 1090(78)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	経済学関係文献目録
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19591201-0075

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

七二七年から一七四一年にかけ、一四四ボワソーを上廻る収穫があったのはただの二回にすぎず、従って貸付地についてはかなりの重荷といわざるを得ない。負担は、末端の借地者に転嫁された。と同時に所有階級にとって、収穫がかく不安定である限り、請負制は甚だしく不利である。種子・生活資料の前貸を強要され、それだけ所有階級の負担は増した。しばしば小作料は半減され、収穫の四分の一と規定されたほどであった。

しかし借地農は、封建的負担に応じなければならなかっただけに、もっと苦しかった。負債は年々にかさんでいった。その返済を求められて、穀物の手持ちが調査された場合もあったという。最悪の場合、借地農は耕作を放棄してその土地を離れた。のこされた作物は競売に付された。

そういった事態は、土地所有者のもっとも恐れるところであった。これを避けるため、土地所有者は、借地農をして組合を結成せしめた。そして一つの貸付地を借地する者を一丸として小作契約を結ぶという方向を選んだ。つまり単独家族との交渉を避け、家族集団を相手とすることによって、連帯責任制を確立し、起り得べき耕作放棄を阻止しようとはかったのであった。

六

従ってベリでは、他と違って、耕作に従う者のあいだで地位の向上は起らない。むしろその状態は悪化の一途をたどっていった。自営農民から借地農に転じ、十八世紀末には、果敢な反抗を抑えられて、土地に緊縛された状態にまで追込まれてしまったのである。

実にこれは、地力の回復を革命的方向においてはかろうとする意欲を欠き、農業を後れた段階において固定せしめようとしたことから起った。その経過は以上において概観された。

農業それ自体の展開経過を取上げてついにゲーは農民の問題に達した。農業の技術的変化のなかに社会関係の矛盾を見出した点、彼は正しかったといわなければならない。

（渡邊國廣）

経済学関係文献目録

（昭和三十四年九月刊）

経済理論・思想・学説史

＊戦後景気循環の諸問題　大阪市立大学経済研究所編　A5　三五九頁　四八〇円（日本評論新社）

＊応用経済学――分析と予測の経済学――〈経済教室4〉　宍戸寿雄著　B6　三四六頁　四五〇円（至誠堂）

＊資本主義　昨日と今日〈合同新書〉M・ドッブ著　玉井竜象訳　B40　一七四頁　一二〇円（合同出版社）

＊景気循環の動態学〈現代経済学名著選集7〉J・ティンベルゲン著　飯塚仁之助訳　A5　四三七頁　九五〇円（文雅堂書店）

＊経済学論集　京都大学経済学部創立四十周年記念　青山秀夫他編　A5　七七二頁　一二〇〇円（有斐閣）

＊賃労働と資本　賃金・価格および利潤　カール・マルクス著　宮川実訳　B6　二五八頁　一六〇円（新興出版社）

＊経済記事の常識　渡辺孟次、佐々木正晴著　B6　三六八頁　三六〇円（日本評論新社）

統計・数学

＊統計学概論　安田敬二著　B6　一四二頁　二〇〇円（関書院）

＊基本日本経済統計〈経済教室5〉経済企画庁統計課編　B6　二八〇頁　四五〇円（至誠堂）

経済史・社会史・政治史

＊日本歴史 7　天下統一　岡田章雄、豊田武、和歌森太郎編　A5　三二〇頁　三九〇円（読売新聞社）

＊デュボン〈現代伝記全集15〉中正夫著　B6　三二五頁　二八〇円（日本書房）

＊日本人物史大系 2　中世　佐藤進一編　A5　三〇八頁　五〇〇円（朝倉書店）

＊郷土の歴史　中部篇　森嘉兵衛他編　B6　六三二頁　六八〇円（宝文館）

＊郷土の歴史　近畿篇　森嘉兵衛他編　B6　五二二頁　五八〇円（宝文館）

＊近代中国研究 3　近代中国研究委員会編　A5　三六八頁　九〇〇円（東京大学出版会）

＊カーネギー自伝　アンドリュー・カーネギー著　坂西志保訳　B6　二五五頁　三〇〇円（東京創元社）

＊日本における歴史学の発達と現状――日本史・東洋史・西洋史――　国際歴史学会議日本国内委員会編　A5　二三六頁　六八〇円（東京大学出版会）

＊ドイツ村落共同体の研究　伊藤栄著　A5　三六八頁　八五〇円（弘文堂）

＊イングランド封建制の形成　田中正義著　A5　三七七頁　一〇〇〇円（御茶の水書房）

財政・金融・保険

＊百円札の危機　デノミネーション　森富太著　B6　一九〇頁　二〇〇円（投資経済新聞社）

＊金融論　井関孝雄著　A5　三三〇頁　四七〇円（小川書店）

＊条解貨物海上保険普通約款論　葛城照三著　A5　三八七頁　七〇〇円（有斐閣）
＊証券ハンドブック　証券市場研究会編　B6　七六四頁　一三〇〇円（ダイヤモンド社）
＊火災保険の研究　石田祐六著　A5　四四〇頁　八三〇円（風間書房）
＊外国為替　加藤真勢三郎著　A5　一六二頁　三〇〇円（白桃書房）
＊金融論選集　6　金融学会編　A5　二五五頁　五〇〇円（東洋経済新報社）
＊租税計画の研究　三代川正一著　A5　六二〇頁　八〇〇円（税務経理協会）

商工業・会計

＊西独経営経済学　市原季一著　A5　二四四頁　四八〇円（森山書店）
＊近代経営の解明　占部都美著　B6　四三四頁　四八〇円（ダイヤモンド社）
＊アメリカの品質管理——品質管理専門視察団報告書65——　日本生産性本部編　B5　二四〇頁　七〇〇円（日本生産性本部）
＊石油化学工業の新段階〈化学経済講座4〉化学経済研究所編　B6　二三一頁　三八〇円（化学経済研究所）
＊体系近代会計学　3　持分会計論　黒沢清編　A5　四五二頁　六五〇円（中央経済社）
＊銀行会計〈会計学演習講座6〉望月威編　A5　四三六頁　七八〇円（青林書院）
＊現代資本家論——日本の三六〇社と三〇〇家族——　久我伸太郎著　B6　二四四頁　二八〇円（大月書店）
＊現代経営学全集　5　マーケッティング　坂本藤良、野田一夫、松田武彦、宇野政雄監修　A5　三二九頁　三八〇円（中央公論社）
＊変貌する産業社会　ピーター・F・ドラッカー著　現代経営研究会訳　B6　三一五頁　三八〇円（中央公論社）
＊グラフによる経営管理　青木茂男著　B6　一九〇頁　三二〇円（ダイヤモンド社）
＊新しい原価管理　石尾登著　B6　一八七頁　二八〇円（日本能率協会）
＊日本鉄鋼業論〈社会科学双書22〉酒井安隆著　B6　二三六頁　四〇〇円（日本評論新社）
＊産業論入門〈入門シリーズ〉西藤雅夫著　B6　二三八頁　三五〇円（法律文化社）
＊小売商業の近代化——販売革命の動向と本質について——　鈴木保良著　B6　三二二頁　三五〇円（中小企業診断協会）
＊近代財務監査　久保田音二郎著　A5　二〇四頁　三五〇円（同文舘）
＊商業簿記　関口重之著　B6　二六七頁　二八〇円（中央経済社）
＊私企業と社会的費用——現代資本主義における公害の問題——　K・W・カップ著　篠原泰三訳　A5　三三二頁　六〇〇円（岩波書店）
＊企業の租税　税の理論と実務〈経営工学選書18〉坂田武雄著　A5　二四九頁　四五〇円（金原出版KK）
＊経営学全集　5　マーケッティング・マネジメント　清水晶編　A5　四七六頁　六八〇円（青林書院）
＊トップ・マネジメントへの報告——財務データを中心として——　アメリカ経営協会編産業能率短期大学訳　A5　二二六頁　二七〇円（日本能率協会）
＊現代の経営学〈経営管理全書7〉菅谷重平著　A5　二二八頁　三八〇円（日本経済新聞社）
＊原価管理〈日本の経営1〉西野嘉一郎編　A5　三二八頁　六八〇円（日本生産性本部）
＊ロイヤル・ダッチ・シェルの歴史　1　F・C・ヘレットソン著　近藤一郎、奥田英雄訳　B5　二〇二頁　六〇〇円（石油評論社）
＊商学概論〈新経済学演習講座〉福田敬太郎編　A5　五五一頁　九六〇円（青林書院）
＊価格設定　価計算　付・減価償却費の会計　アメリカ会計協会編　青木茂男訳　A5　一三六頁　二二〇円（日本生産性本部）
＊現代商業簿記　井上達雄著　A5　三二七頁　四三〇円（中央経済社）
＊資金計算論　中村万次著　A5　二五〇頁　四〇〇円（国元書房）

農業・林業・水産業

＊百姓　大地に生きる人々　菅野敏直著　B40　二一六頁　一三〇円（光和出版社）
＊農村青年の疑問に答える——第一集農政のはなし——　農業問題研究会編　B6　二一四頁　一五〇円（アジヤ出版社）
＊日本の漁業〈アテネ新書〉山口和雄著　B6　二七二頁　三〇〇円（弘文堂）
＊日本資本主義と農業　宇野弘蔵、東畑精一編　A5　四四二頁　五〇〇円（岩波書店）
＊牧野の研究　近藤康男編　A5　四五七頁　九〇〇円（東京大学出版会）

労働・社会問題

＊公務員の人事管理と勤務評定　足立忠夫著　A5　三〇六頁　五〇〇円（有信堂）
＊人口白書　昭和三四年　転換期日本の人口問題　人口問題審議会編　A5　一七五頁　二〇〇円（大蔵印刷局）
＊労働組合と社会政策　大河内一男、岸本英太郎編　A5　三二〇頁　五二〇円（有斐閣）
＊日教組——その実態と動向——　塚原嘉平治著　B40　一八六頁　一五〇円（創美社）
＊団結と労働契約の研究　片岡昇著　A5　三〇二頁　四八〇円（有斐閣）
＊現場第一線——作業管理のはなし——〈マネジメント・ライブラリー20〉斉藤梵平著　B40　二二〇頁　一五〇円（白桃書房）
＊職場管理読本　秋山喜市著　B6　二六七頁　三二〇円（日本評論新社）
＊新しい労使関係のために〈文化新書〉大河内一男著　B6　二四四頁　二五〇円（有信堂）
＊応用社会心理学講座　3　人事管理　南博編　A5　三九四頁　六〇〇円（光文社）
＊国民生活の地域別分析——生活水準の地域差と人口流動——　経済企画庁編　A5　一六二頁　二三〇円（大蔵省印刷局）
＊戦後労働争議実態調査　15　官公争議に伴う法律問題　労働争議調査会編　B6　三八七頁　六〇〇円（中央公論社）

交通経済

＊交通輸送力経済学の基本問題　小泉貞三著　A5　四四〇頁　六五〇円（弘文堂）
＊海運の概要—その新しい考え方と見方—　岡庭博著　A5　二七二頁　六〇〇円（成山堂書店）

日本経済

＊年報　日本の政治・経済・労働分析　一九五九年版　総評調査部編　B6　二八一頁　三〇〇円（春秋社）

＊日本の経済　経済白書の解説と批判　昭和三四年版　至誠堂編　B6　二六四頁　二〇〇円（至誠堂）

＊要説経済白書　昭和三四年版　経済白書研究会編　B6　一九二頁　一五〇円（一ツ橋書店）

＊季刊　日本経済分析　2　現代独占の経済構造　経済分析研究会編　B6　一九七頁　二八〇円（大月書店）

＊日本経済の分析　11　貿易　万場啓之助著　B6　二一二頁　三五〇円（春秋社）

世界経済・貿易・海外事情

＊ソ連邦共産党史　1　エヌ・イワーノフ、エム・ギルグーリン編　ソ連政治経済研究会訳　B40　二二六頁　一五〇円（現代社）

＊ソ連邦共産党史　5　エヌ・イワーノフ、エム・ギルグーリン編　ソ連政治経済研究会訳　B40　二三三頁　一五〇円（現代社）

＊ソヴィエト年報　一九五九年版　内閣官房内閣調査室編　A5　九五四頁　二〇〇〇円（日刊労働通信社）

＊国際共産主義運動関係重要文献集　ソ連共産党編　日刊労働通信社訳編　A5　一二五二頁　一八〇〇円（日刊労働通信社）

政治学・社会学・社会思想

＊現代社会心理学　8　階級社会と社会変動　尾高邦雄編　A5　二八二頁　三八〇円（中山書店）

＊福沢諭吉全集　5　福沢諭吉著　A5　六六六頁　一四〇〇円（岩波書店）

＊イデオロギー研究　1　現代革命と平和思想　菅谷正貫、浅田光輝、小山弘健、津田道夫、三浦つとむ、田中正、渡辺義晴編著　A5　二一二頁　三七〇円（思想書林）

＊北一輝著作集　2　支那革命外史・他二篇　北一輝著　A5　四三二頁　一二〇〇円（みすず書房）

＊人間の研究　3　人間と社会　日高六郎編　A5　一九六頁　二五〇円（有斐閣）

＊二十世紀の社会学　4　社会学と社会諸科学　社会学研究法、社会学における体系的理論の現状と将来、解釈社会学と構成類型学、社会文化的動学と進化主義、フランス社会学、アメリカ社会学　ケアンズ、バージェス、パースンス　ペッカー、ソローキン、レヴィストラウス　フェアリス編　新明正道他訳　A5　二四七頁　五五〇円（誠信書房）

年鑑・辞典

＊最新政治経済用語辞典　木金秀雄編　B6　二一五頁　二〇〇円（修学館）

＊世界大百科事典　32　索引　平凡社編　A4　六六八頁　二五〇〇円（平凡社）

＊農機具年鑑　昭和三五年版　岸田義国編　B5　三二六頁　八八〇円（新農林社）